

コラボ事例① 保養村×こども×アウトドア

「保養村の自然を使った  
遊び場づくり実行委員会  
～こんねくんね～」

活動場所：武雄町/保養村わんぱく広場  
代表者：小林由枝



<< 活動目的 >>

現代の子どもたちが育つ環境に不足している外遊び、たき火、木登り、秘密基地づくりなど、自由な遊びを行う「冒険遊び場」を開催。自分たちで考える力を養い、心も体もたくましい子どもたちを育てる。

<< 活動内容 >>

定期的に『冒険遊び場 こんねくんね』を開催  
(第3土曜日 10:00～15:00 都合により変更する場合があります)

<< 今後取り組みたいこと >>

子どもたちが気軽に遊びに来やすい場所にするために、地域のみなさんと一緒に学ぶ機会をつくりたい。



コラボ事例② 東川登町×おやじ×活性化

「おやじの会」

活動場所：東川登町内  
代表者：山口茂磨

<< 活動目的 >>

東川登町内に在住する中高年おやじを中心として結成。色々な活動を通して交流、地域活性化を図ることを目的とする。

<< 活動内容 >>

月一回の男の料理教室、里山再生、長崎街道整備等

<< 今後取り組みたいこと >>

仕事とのバランス、資金調達。今後は中堅処の仲間をふやして今の活動を継承しもっと盛り上げていきたい。



# まちづくりは“オーケストラ”

オーケストラは、たくさんの楽器パートの協力があるからこそ、美しい楽曲が奏でられます。実は、まちづくりも同じ♪

多様な立場の人達が協力し、共に汗をかきながらまちをつくる『市民協働』が必要です。

全国的に人口は減少傾向。マンパワーや税金、地域資源も限られているなか、地域を支えていくためには、自らが知恵を絞り、「それぞれができることは何だろう」と考え、行動することが求められています。

市民・行政に限らず、出身者や武雄を応援してくださる皆さまとのコラボ、足りないところは補い合って、まちをつくっていきましょう！



## 市民協働 Q & A !

**Q1** 地域の事は誰が解決するの？

**A1** 地域の課題も多様化や複雑化が進み、また、解決するための人も時間も限られています。そのため、**様々な立場の力を持ち寄りながら「まちづくりを協働すること」**が欠かせなくなっています。地域はもちろん、学校、CSO、行政など様々な力を合わせましょう！

**Q2** 立場の異なる者同士が協働することで、「気を付けておきたいこと」はどんなことですか？

**A2** 双方が**対等な立場**であることが大切です。個性の確認と、それに伴った**役割の分担**を設定します。**自主性の尊重、目的共有、情報共有・公開**もおこないましょう。

**Q3** 協働すると、どう変わるの？

**A3** お互いの個性を活かし、**協力して働くこと**で【相乗効果】が得られ、住みよい地域づくりへとつながります。

※CSOってなに？

市民社会組織 (Civil Society Organization) の頭文字で、自治会・婦人会・老人会・ボランティアグループ・NPO・まちづくり団体など、組織として地域づくりの一端を担う団体の呼称です。

## ～武雄市がんばる地域応援事業補助金～

### 地域で”がんばる”団体を応援します！

武雄市では、住民の創意を活かした個性豊かな地域社会実現をめざし、地域の皆さんが自ら考え実行する未来に向けた活動を応援します。

- 対象 象/武雄市内で地域づくり活動を行う団体 (行政区、まちづくり団体、NPO などの CSO)
- 対象事業/自立性・将来性・新規性などを有する市民協働による地域づくり活動で、3年以上の継続性を有するもの。(初年度は、平成 30 年 3 月末日までに事業が完了。)
  - ※食糧費、人件費、運営費 (光熱水費等) は対象外
- 補助上限額/ 20 万円
- 補助率/ソフト事業のみ：90%以内・ハード事業を伴うもの：80%以内
  - ※ハード事業とは、備品 (1 万円以上) の購入や修繕費など
- 申請方法/下記書類を市民協働課まで提出してください。
  - ・武雄市がんばる地域応援事業補助金交付申請書
  - ・武雄市がんばる地域応援事業実施計画書
  - ※申請書は武雄市ホームページにてご確認ください。
- 受付締切/平成 29 年 5 月 31 日 (水)
- お問合せ/市民協働課 0954 - 23 - 9122



私たちがご相談をお受けします。お気軽にご連絡ください！